



# 南山小学校 学校だより

## 3月号

平成30年3月1日  
港区立南山小学校  
校長 明田川輝美



ありがとうの心をつなぐ



校長 明田川 輝美

2月は、福井県で車1500台が立ち往生したり、山形県で積雪445cmを記録したり、猛威を振るう雪の恐ろしさが伝えられるニュースが後を絶ちませんでした。そのように時には被害を与える雪ですが、平昌冬季五輪の雪や氷は、92ヶ国・地域の選手たちの熱戦の舞台として、世界中の人々に感動を与えてくれました。

スキー・スノーボード・スケートなどにより、空を飛ぶ、宙を舞うなど、体験したことのない想像を絶する競技に挑む選手の雄姿は今でも脳裏に焼き付いて離れません。フィギュアスケート金メダル連覇を66年ぶりに達成した羽生結弦選手、女子スピードスケートやカーリングなどで数多くのメダルを勝ち取った日本人女子選手たちの活躍は素晴らしいものでした。2020東京大会に向けて、子供たちの夢も大きく膨らんだことでしょう。



私が特に印象に残っているのは、男子モーグル、フリースタイルで史上初の銅メダリストとなった、渋谷区立広尾中学校出身の原大智選手です。冬季五輪のメダリストといえば雪国出身のイメージがありますが、都会っ子でも資質・能力を磨き、努力次第で夢は叶うということです。小学生の皆さんも自分の好きなものを見つけて、夢に向かって、最後まであきらめずにチャレンジして行ってほしいものです。

さて、いよいよ6年生にとっては小学校生活が残りわずかとなりました。6年生は、学校への感謝の気持ちを伝えるために何ができるかを話し合い、「ありがとうプロジェクト」に取り組んでいます。意欲的に取り組んでくれる6年生の「ありがとう」の思いが学校中に伝わるとともに、近づく別れが悲しくもあります。6年生を手本とし、どの学年の児童も、下級生に優しく声をかけてあげたり、遊んであげたりする姿が日常茶飯事に見られ、南山小の良き伝統となっています。



1年生と遊ぶ6年生

6年生からの温かい「ありがとう」の気持ちを下級生が引き継ぎ、これからも、学年を超えて、誰に対しても優しく接することができる人であってほしいと思います。

先日、「ありがとう」にまつわる嬉しいエピソードがありました。ある学級の授業を参観した学校評議員（学校運営に対し意見を述べ、評価する）の方から、次のような言葉をいただきました。担任が児童に学習プリントを配布する際、受け取る児童が、「ありがとうございます。」と口々にお礼を言っていたということです。小さなことでも「ありがとう」が言える児童の礼儀正しい姿を褒めてくださいました。何かをしてもらったら、自然に「ありがとう」が言えるのは、南山小のどの学年にも見られることですが、改めて学校外の方から褒められると嬉しいものです。これからも「ありがとう」の思いをつなげて行ってほしいと思います。

最後になりますが、今年度も、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきまして心より御礼申し上げます。次年度もよろしく願い申し上げます。

2月9日の港区教育委員会研究パイロット校・園としての発表会には、東京都以外にも、神奈川・千葉・埼玉・群馬・静岡・福島県など、遠路はるばる御参会いただきました。御参会の皆様に厚く御礼申し上げます。

## 3月の行事予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3 6年生を送る会 保護者会
4	5 全校朝会 委員会 スクールカウンセラー	6	7 漢字パーフェクト テスト スクールカウンセラー	8 計算パーフェクト テスト	9 避難訓練 3・11を忘れない 集会	10
11	12 全校朝会 スクールカウンセラー	13	14 漢字再テスト	15 計算再テスト	16	17
18	19 卒業式予行 スクールカウンセラー	20 給食終了	21 春分の日	22 卒業式	23 修了式	24
25	26	27	28			

### 3月の生活目標

「**つかったところをすみずみまできれいにしよう**」

- ・ロッカー、教室、机をきれいにして次の学年にわたそう。

## クラブ活動

特別活動主任

クラブ活動は、4～6年生の児童が、共通の興味・関心のあるクラブ活動に所属し、異学年と協力して、自発的に活動することを目標として取り組んでいます。

南山小学校では、「イラスト・工作」「スポーツ」「ボード・カードゲーム」「科学」「伝統文化」の五つのクラブが活動しています。6年生を中心に、自分たちが行いたい活動を計画し、楽しく取り組んでいます。先日は、次年度からクラブ活動に参加する3年生がクラブ体験を行いました。上学年が3年生にクラブ活動についての説明や、やさしく声をかけながら一緒に活動する様子が見られました。

クラブ活動を通して学ぶ一つである、異学年と協力して活動することの大切さをこれからも日々の生活に生かしてほしいと思います。

【イラスト・工作】

【スポーツ】

【ボード・カードゲーム】

【科学】

【伝統文化】



## 麻布保育園との交流

1年担任

2月21日（水）に麻布保育園ぞう組の幼児が体験入学に来ました。

この日のために1年生は、生活科「ようこそ あたらしい1年生」で幼児にとって、小学校入学を不安なく楽しみなものにするために、自分たちができることを経験から考え、グループごとに準備をしました。

当日は、各クラスで顔合わせをし、1年生が考えたコーナーを幼児が2～3人のグループで回って、順番に体験をしました。休み時間は、1年生全員と幼児で体育館で「じゃんけん列車」と「もうじゅうがり」をしました。これまでの南山幼稚園の幼児との交流で学習したことを生かして、優しく声を掛け、積極的に手を引いて案内し幼児とペアを組んでいました。今回の交流で、自分たちがもうすぐ2年生のお兄さんお姉さんになるという自覚を高めたり、相手意識をもって考えたり行動したりする姿が見られました。今後の学習や生活にも生かしていきたいと思います。

【学校ルールクイズ】

【おちゃらかほい】

【全体での交流 じゃんけん列車】



## 研究発表会

研究主任

2月9日（金）に南山小学校、南山幼稚園で、研究発表会が行われました。平成28・29年度の2年間にわたり、港区教育委員会研究パイロット校として行ってきた研究の成果を他校の先生方に見ていただく発表会でした。当日行った研究授業や研究保育は以下の通りです。

1年1組（4歳児ばら組と）	音楽	「にほんのわらべうたをたのしもう」
1年2組	生活	「ようこそ あたらしい1年生」
2年1組（麻布保育園5歳児と）	生活	「あそびはっけん」
3年1組	総合	「みんなに伝えようプロジェクト」
6年1組	総合	「ありがとう南山小プロジェクト」
4年1組（3歳児りんご組と）	図工	「夜の町」
5年1組（5歳児さくら組と）	総合	「小学校 図書館探検」

当日は、遠くは静岡県や群馬県、福島県の方から約300名の方々が参観してくださいました。教員だけでなく、区議会議員の方、大学准教授の方、大学生など様々な方が来てくださいました。来校者の方々から、子供たちが優しく幼児と接する姿、意欲的に活動する姿に数多くのお褒めの言葉をいただきました。

この2年間の交流により、子供たちは南山幼稚園幼児との距離がさらに縮まり、休み時間など校庭で自然と触れ合う姿も多く見られるようになりました。研究を通して学んだことを今後の教育活動にも生かしていきたいと思います。



4年生と3歳児 「夜の町」



5年生と5歳児 「小学校図書館体験」



2年生と保育園5歳児 「あそびはっけん」



3年生と6年生 「みんなに伝えようプロジェクト」